中学校国語【確認しよう】（一年生用）解答例・採点要領

〈解答例〉

・あき子さんは、昼間のタマが、玄関でひとりさびしく過ごしていることに気づいたのです。（四十字）

・あき子さんは、タマがさびしいながらも、あき子さんのことを心配していることに感動したのでしょう。（四十六字）

・タマにとっての幸せは家族が身近にいることなのです。あき子さんは暗い玄関で、そのことを理解したのです。（五十字）

・学校帰りの薄暗い玄関、自分を待つタマ、あき子さんは自分のことだけ考えていたことを反省したのでしょう。（五十字）

〈採点要領〉

◇書き出しは、あき子さんの気持ちが大きく変わったことが示されています。その言葉に続けて、あき子さんが気持ちを変化させた理由を書いていれば正答となります。

◇誤字・脱字については、今後の指導に生かすこととし、評価には含みません。

◇この記述は、「学級新聞という限られた枠の中で考えを示す」という力を見ますので、字数が不足・超過しているものについては、不可とします。